
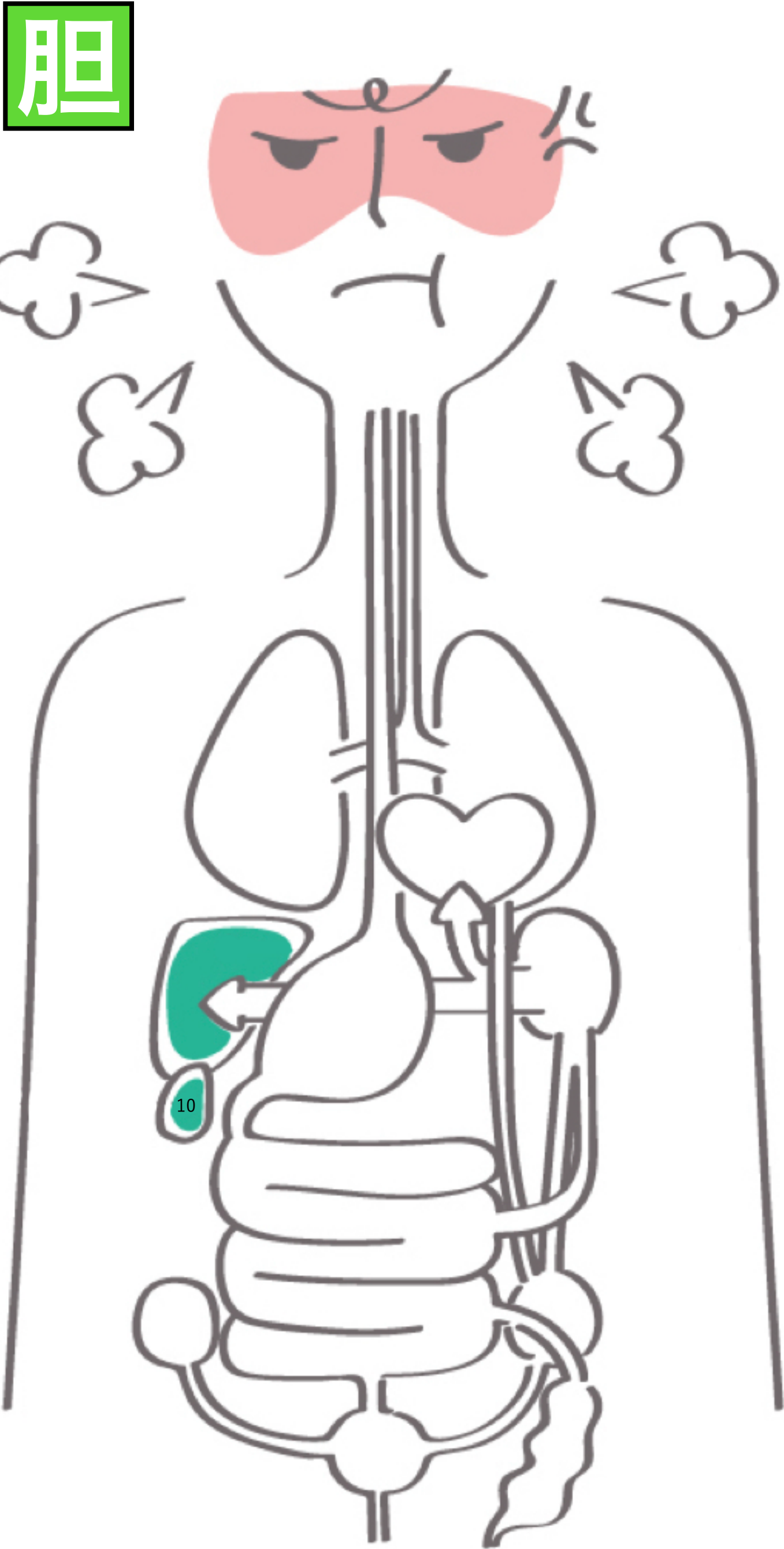
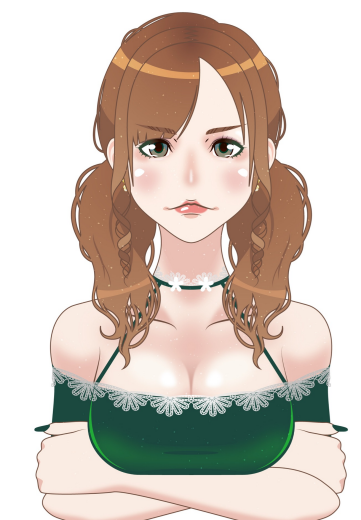


生理		
作用	胆汁(精汁)の 貯蔵と排泄	■ 肝で胆汁生成 →胆で貯蔵→排泄 (疏泄にて調節) →脾胃の消化機能補助
	決断を主る	■ 肝が思考・思索 →胆が決断
補足	■ 中正の官【決断出ず】 ■ 奇恒の腑 ■ 肝と相互関係 ・ 肝と胆は経脈を通じ連絡する 表裏関係。 ・ 協調して消化機能を補助。 ・ 肝熱が胆に伝変する事が多い。	
		



病理		
病症	(肝胆火旺) ↓ 肝胆湿熱	・ 胸脇部痛・口苦・黄疸 ・ 眩暈・耳鳴 ・ 暑がり・身熱・多汗
		※ 脈数滑 ※ 舌質紅、舌苔黄膩

一肝と関連のある奇恒の腑一

女子胞		
生理	病理	
月経を主る	・ 頭痛・急躁 ・ 不安感 ・ 乳房張痛 ・ 眩暈	
妊娠を主る	・ 不妊症 ・ 流産	